

第4回入学式

4月8日(月)午後1時30分から、白石高等学校の第4回目となる入学式が挙行されました。前日の夜から大変な暴風が吹き荒れましたが、欠席者もなく、式は厳肅な雰囲気の中で無事終わりました。

七ヶ宿校には、男子11名女子7名、合計18名の生徒が入学を許可されました。例年になく多くの新入生を迎え、先輩達も先生方も大変に喜んでいますが、七校の生徒は全学年合わせて40名になりました。



新入生(右側2列が七校生)

生徒の作文

信濃 黎奈(白石中出身)

4月8日に、私達一年生の入学式がありました。朝から強風で白高に向かう時も強風でした。生協に車を止め、受付をしてから教室で提出物を出し、待ちました。式が始まり、呼名されました。呼名されるまではとても不安でしたが、名前が呼ばれ返事をした時、何かホッとした気分になり、安心できた気がします。これで私も、この高校に入った気がします。式が終わり、教室へ戻り、先生の話の聞き、親が来て、一年間の行事のプリン

トや、先生の自己紹介などやってから、帰りの準備をして、帰りました。外はまだ風が強く、車を停めておいた生協の二段の駐車場まで行くのがとても大変でした。

家へ帰ってから、母に入学式のことを色々話しました。明日から七ヶ宿校の方に行きます。とても不安なような嬉しいような、何かよく分からなくて、でも、少し大人になった気がしました。

齋藤 暉人(東中出身)

4月8日それは入学式の日だった。

入学式は白石高校に集合した。それで、式が始まった。歩いている時、少し緊張した。少しだけ(笑)。でも、知っている人も居たし、何気に良かったと思った。椅子に座った瞬間、やっと高校生になったんだと自覚した。それで、名前を呼ばれた時、返事ににくくなった。

担任の先生の一番目の印象は、ただの酔っそうなおじさん。でも違った。ちょっと真面目だと思った。でも、ほんのちょっとね。

高校生活は、最初は先輩が怖いイメージだった。でも違って、皆良い人だった。良かった良かった。二年生も三年生も優しくて良かった。



担任の永井 寛先生

対面式

4月10日(水), 新入生と上級生の対面式が行われました。七校での一年間を紹介するビデオ上映, 上級学年のクラス紹介などの後, 新入生が1人ずつ自己紹介をしました。



新入生入場の様子

生徒の作文

鈴木 朋華 (東中出身)

4月10日, 対面式がありました。最初は緊張しました。でも, 先輩や先生方の話を聞いて安心しました。この学校の印象は, 自然がきれいで, 私がいた中学校と似ていて落ち着きました。でも, カメムシが多いのが嫌です。カメムシさいあくー(泣)こわいです。あとサルも出ます。初めて見た時はビックリしました。でも, あまり姿を見せないのでもいいです。初めて七校に来た時, 雪が降っていて寒かったです。でも, 自然がきれいでいいと思いました。この学校で3年間過ごせると思うと嬉しいです。これからの学校生活を楽しくできるといいです。留年しないよう, 勉強や色々がんばります。

雪の日曜日

4月21日(日)に, 授業参観とPTA総会が行われました。当日は朝から非常に寒く, しかもまとまった雪が降り, 積りました。やっとなつぼみがふくらんだ, 七校の桜も雪をかぶりました。



思わぬ雪でつぼみが隠れた七校の桜

桜咲く

下の写真は, 4月24日(水)の午前中に撮影したものです。日曜日には雪が降りましたが, 火曜日に暖かさが戻り, 七校の桜も開花しました。ゴールデンウィーク中に満開になると思います。ほぼ平年並みというところでしょうか。



《余白》副校長

平成25年度が始まりました。教職員は, 異動がなく, 平成24年度と全く同じメンバーです。12名がこの三月に卒業し, 新入生が18名入りましたので, 6名増えたことになりました。七校も, 少しにぎやかになりました。今後とも, 地域の高校として, 様々な行事や活動に取り組んで参りますので, 引き続きよろしく願いいたします。